

### 8年ぶりに 新たなウォンバットが来てくれました

10月3日13時30分ごろ、五月山動物園に新し いウォンバットが到着しました。到着後の2頭は緊 張した様子を見せながらも、元気に歩き回る姿を 見せてくれました。平成2年にオーストラリアから 「動物親善大使」として本市にやって来てから、 今年で35年。新しいウォンバットの来園は8年ぶり で4度目となります。今では本市だけでなく全国の ファンに愛され、SNSなどでも話題となっている ウォンバットたち。新しく生まれ変わる動物園で皆 さんと会えるのを楽しみにしています。

※同園は現在閉鎖中のため、ウォンバットの見学はでき ません。

### ■ウォンバットとは

オーストラリア南東部やタスマニア島の丘陵 地に穴を掘って巣を作り、生息しています。コ アラなどと同じ有袋類の草食動物で、繁殖期 以外は単独で生活。夜行性なので視力は良く ありませんが、鋭い嗅覚を持っています。普 段は内股でノソノソと歩きますが、走ると速い という意外性もあります。

### 五月山動物園ウォンバットの歩み

#### 平成2年 ウォンバット初来園

ワインペ・ワンダー♀・ティ ア♀の3頭がローンセストン 市との姉妹都市提携25周 年を記念し、友好の証とし て来園。





#### 平成4年 サツキ♀が誕生

日本初(オーストラリア国外と しても初)となる繁殖に成功。



平成5年 続いてサクラ♀が誕生



平成19年 フクス・アヤハマが

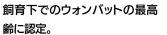


平成29年 マル ♀・ユキ♀・

コウみ が来園



#### 令和4年 ワインみがギネス記録に認定







オーストラリアでの呼び名 ウーメラ

性別 オス 体重 約20kg

性格 好奇心旺盛 かも

日本に来て間もなく、はっきりとした性格が分 かるまでまだ時間がかかりますが、好奇心旺盛 な一面があります。音や人の気配がすると逃げ ますが、最近は環境に徐々に慣れてきたのか外 では野草を食べたり、匂いを嗅ぎます。壁越し ではありますが飼育員の近くに来てくれることが 徐々に増えてきました。穴掘りがとても上手です。

新たな2頭のウォンバットの特徴をご紹介

ーストラリアでの呼び名 ウーキー

オス <u>体重</u> 約19 kg

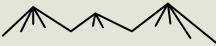
マイペースがも

まだ環境に慣れず不安定なところがあり、怖 がりです。ただ、リラックスして寝たりとマイペー スな一面を見せてくれます。高い所に登って寝 ることが多いので、高い所が好きなのかなと飼 育員の間でうわさしています。まだ穴がうまく掘 れないのでこれからの成長が楽しみです。





#### 動物園の先輩ウォンバット





とても人懐っこく甘え上 手で青草が大好きです。 丸くて大きい瞳がチャーム ポイント。飼育下での世界 最高年齢で人間に例える と100歳を超えています。



遊ぶのが大好きで、 気が強いところもあ りますが、フェンス越 しになでて欲しがる など甘えん坊な一面 もあります。



右足の先が白いの が特徴で動物園唯一 の女の子です。おて んばな性格で高いと ころが大好きです。 穴掘りが得意です。

D20201

ウォンバットの愛称

新しく仲間入りした2頭のウォンバットに すてきな愛称を付けてみませんか。

募集期間

11月18日(火)17時まで

右記二次元コードまたは直接みどり農政課 応募方法 窓口。

※応募は1人1回まで。



▲ 応募フォーム



### リニューアルについて

6年6月から全面リニューアルのため閉鎖している 五月山動物園。工事終了は9年度の予定ですが新しい 2頭のウォンバットの来園に合わせて新ウォンバット 獣舎が完成しています。開園はまだ先になりますが、 今か今かと待ちわびているウォンバットファンのために 新しいすみかの特徴をいち早くお届けします。

#### INTERVIEW: 01



西野 ウォンバット企画監

新しい2頭のウォンバットは、オーストラリ ア・ワイルドライフサンクチュアリのケリー園 長の好意で受け入れができました。

これまでの本市ウォンバットの取り組みにご 協力いただいた皆さまに感謝を申し上げます。

現在は、「ウォンバットと暮らすまち池田」 をめざし、市職員有志のウォンバット課(自称) を含め、官民が連携をしながらまちを盛り上 げているところです。

9年度に開園70周年を迎える五月山動物 園は、昭和32年の開園後、初めて全面リ ニューアルを実施しています。市民ワーク ショップで出た「バリアフリー化され長く滞在 できる動物園にしてほしい」などの意見を盛 り込んだ新しい動物園の開園を今しばらくお 待ちください。

# POINT 01

# 巣穴が見5れる地中展示室

大きなガラススクリーンが特徴的でウォンバットの巣穴が見える構造に なっています。運が良ければ、ウォンバットがせっせと巣穴を掘っている 姿に出会えるかもしれません。





### **POINT 02**

# ウォンバットの生息環境の再現

オーストラリアに自生する樹木を使って、ウォンバットが生息している 環境を再現しています。放飼場に傾斜をつけることにより、ウォンバット と同じ目線の高さで見ることができます。五月山を借景に、よ<u>り自然に</u> 近い風景で、のびのびとしたウォンバットを眺めることができます。

# POINT 03

# バリエーションに富んだ ウォンバットと人との境界柵

ウォンバットと人を仕切る柵は、フェンスだけでなく、ガラスブ ロックやレンガブロックを使ったものや、カメラを構えたときに、 レンズに映りにくい高視認性のワイヤーネットを使用しています。





## POINT 04

# 特徴的でウォンバットが 見やすい建物の配置

全部で4つあるウォンバット専用の獣舎は、曲線のフォルムで特徴的な 構造になっています。また、今までのウォンバットゾーンでは見ることが できなかった、獣舎の中で過ごすウォンバットの様子も見やすい構造に なっています。

#### INTERVIEW : 02



秋山飼育員

ウォンバットたちが新しい環 境に慣れてくれるか不安な面は 多々ありますが、リニューアル した新しい獣舎でウォンバット たちが安心して遊んだり、ご飯 を食べている日常を皆さんに 見ていただけるように、環境 作りに励みます。

#### INTERVIEW: 03



三輪飼育員

新しいウォンバット2頭がつ いに仲間入りしました。今まで 住んでいた所から離れて、不 安でいっぱいだと思うので、 少しでも安心できる環境を作 れるように頑張りたいと思いま す。新しい環境に慣れるまで 温かく見守ってください。